

中扉右側

相馬からの おたより

ご支援して下さった皆様へ

東日本大震災から3年9ヶ月が経ちました。私が住んでいた地域の全ては、津波で全流出しました。避難生活を余儀なくされ、私は小学校も転校しました。慣れない環境で過ごしている中、出会ったのは器楽部でした。みんなと楽器を弾くことで私は、楽しく前向きに明るく過ごせるようになりました。

相馬子どもオーケストラに入ってからは、楽器はもちろんのこと、素晴らしい方々の指導を受けたり、沢山のイベントに参加するようになり、前よりもっと上達して、部活動などで忙しくても、とても充実していて楽しい毎日です。

オケで出会った年齢の幅のある仲間たちは、協力しあったり、支えあって、お互いに成長しあえると実感しています。これからも私たちは感謝の気持ちを忘れずに、楽しく演奏できたらと思っています。

9月に行われた東京のレセプションに参加させていただき、皆様の前で演奏できたことは、人生において素晴らしい経験であり、生涯忘れることはできません。心より有り難うございました。

これからもエル・システムの活動を通して、前よりもっと成長して良い演奏ができるように努力していきたいと思っています。私たちは、皆様のご支援で元気を頂いています。これからも応援宜しくお願い致します。

相馬子どもオーケストラチェロパート 歩佳
(2014年9月まではピオラ)

裏

ご支援
お願い致します

エル・システムジャパンは、みなさまのご寄付から成り立っています。楽器購入・メンテナンス、講師への報酬、指導ボランティアの交通費、研修機会の拡充、運営へ資金が必要です。厳しい状況にあっても子どもたちが存分に学び、楽しみ、そして長期にわたって子どもたちを見守っていくために、どうぞお力を貸してください。

オンライン から

www.elsistemajapan.org → 支援する をクリック
クレジットカード、コンビニ、ペイジーからご寄付頂けます。

ゆうちょ銀行 から

店名:019 当座 0359243 シヤ)エル システマジャパン
郵便振替 口座番号:00180-7-359243

三菱東京 UFJ 銀行 から

玉川支店 普通 0155133 一般社団法人エル・システムジャパン

領収書をご希望の場合、ゆうちょ銀行口座では「通信欄」に、また三菱東京 UFJ 銀行からのご寄付は、別途エル・システムジャパンまで(info@elsistemajapan.org)、お名前、お電話番号、ご住所をご記入とともに、ご連絡ください。振り込み手数料はご負担願います。

**FRIENDS OF
EL SISTEMA
JAPAN**
一般社団法人 エル・システムジャパン

一般社団法人エル・システムジャパン
〒104-0061 東京都中央区銀座 8-6-25 河北ビル 3F
Tel : 03-6280-6624 Fax : 03-6280-6634
info@elsistemajapan.org
<http://www.elsistemajapan.org>
facebook.com/elsistemajapan

表紙

エル・システム
ジャパンの
ご案内

**FRIENDS OF
EL SISTEMA
JAPAN**
一般社団法人 エル・システムジャパン

中扉左側



音楽でつないでいこう
すべての子どもたちの
豊かな未来のために。



被災地から始まる、エル・システム ジャパンの取り組み

希望するどの子どもも家庭の事情にかかわりなく、楽器を奏でることや歌うことを、参加している‘皆で’、オーケストラの形で学んでいこうということ。それは芸術を通して自己を表現し、仲間と一緒に創造の喜びを知ることです。そして、一人ひとりの子どもがその中で誇りと自信を持つことで、親や周りの人々が変わり、地域や社会も変わっていくことにつながっていく。こうした開かれた芸術活動と教育理念の実現こそが、東日本大震災によって厳しい状況にさらされ、特に、原発事故による影響を心身ともに受けている福島の子どもたちの尊厳を回復し、希望を与えることができるとの思いから、2012年3月、「エル・システムジャパン」は設立されました。現在、世界各国に広がる「エル・システム」の活動を管轄するベネズエラのFundación Musical Simón Bolívarと了解覚書を結んだ活動で、全国からの楽器寄贈や寄付のご支援により成り立っています。

2012年5月に協力協定を締結した相馬市において、子どもオーケストラを13年4月に、子どもコーラスを翌年に立ち上げ、学校現場での活動も市内全域に広げています。現在では、未就学児や高校生を含む約150名の子どもたちが、日々、弦楽合奏や合唱の練習に励んでいます。2014年5月には、岩手県大槌町とも協定を締結し、今なお仮設住宅で暮らす多くの子どもを対象に、中学校吹奏楽部活動への支援や、新たな放課後の居場所としてのバイオリン教室も始めています。

この活動の創設者、アブレウ博士は、「音を奏でハーモニーを生み出しながら美を創造しようとするすべて者が、『ハーモニーとは、本質的に人間同士のハーモニーだ』ということを理解し始めていく」と語っています。そこには、もがきながら更なる高みに向かおうとする容易にはいかない過程がありますが、ぜひ多くの方々と一緒に、子どもたちの演奏活動と成長を見守っていきたいと願っています。「エル・システムジャパン」は今後とも、長期的に、また他の必要とされている地域にも活動を広げられるよう、尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

中面



エル・システムとは



南米ベネズエラでホセ・アントニオ・アブレウ博士によって始められた社会変革を目指した音楽教育「エル・システム」。家庭の経済状況にもかかわらず、すべての子が無償で集団での音楽教育が受けられる仕組みが原点で、子ども達が、自ら協調性や、規律を学びながら、目標に積極的に取り組んでいく姿勢を育んでいくことによって、希望や誇りをもてることを目的としています。この活動は、世界的に活躍する若手指揮者グスターボ・ドゥダメルなど多くの一流音楽家を輩出しているだけでなく、子ども達を犯罪や暴力から守り、学業面も含めてポジティブな影響を与えてきていることで、ユネスコ、米州開銀等の外部機関からも評価されています。2014年1月時点では、50カ国以上の国・地域で展開しています。



中面

